



い け だ 議 会 だ よ り

6月定例会 ＊ 質疑あれこれ ＊ 一般質問 ＊ きらり・編集後記

p2

p3

p4-7

p8

No. 197

第2回定例会(2025年6月議会)

6月2日
▼
6月13日

専決処分事項の報告

- ◎**町税条例の一部改正**（地方税法の一部改正が R7.4.1 から施行されたことによる）
 - ・新基準原付バイクの税率を年間 2,000 円とする 他
- ◎**国民健康保険税条例の一部改正**（地方税法の一部改正が R7.4.1 から施行されたことによる）
 - ・課税限度額（医療・後期支援分）の引き上げ 他
- ◎**令和 6 年度池田町一般会計補正予算（第 12 号）**
800 万円を追加し、総額を 108 億 4,912 万 8 千円とする。
歳入 臨時道路除雪事業費補助金 800 万円 **歳出** 除雪費に 800 万円を充当

売買契約の締結

小型動力ポンプ積載車購入（第 2 分団第 1 班） 9,427,000 円 株式会社ウスイ消防
児童生徒用タブレット端末購入（1,800 台） 103,567,860 円
教育産業株式会社・株式会社内田洋行共同企業体

条例の改正

- ◎**池田温泉施設入浴料の改正する条例**（入浴料等の改定）
 - 大人の土日祝日特定日 700 円→ 800 円（R7.11.1 から料金改正）
 - ふくしの湯の部屋料 1 回 2,000 円（R7.11.1 から料金新設）
- ◎**水道事業給水条例の一部改正**（災害などの場合、他市町村長の指定工事店の工事が可）
- ◎**下水道条例の一部改正**（ 同上 ）
- ◎**家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**
- ◎**特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正**
- ◎**非常勤の特別職職員の報酬に関する条例の一部改正**（投票管理者等の報酬額の増）

令和 7 年度池田町一般会計補正予算（第 2 号）

941 万 1 千円を追加し、総額を 101 億 7,841 万 1 千円とする。

主な歳入	・国庫補助金	196 万 7 千円
	・寄附金	744 万 4 千円
主な歳出	・校務支援システム初期導入委託料	657 万円
	・体験キャリア教育開発推進プロジェクトを実施するための研修負担金	18 万 9 千円
	・小中学校備品購入費	463 万 8 千円

令和 7 年度池田町一般会計補正予算（第 3 号）

6 万 5 千円を追加し、総額を 101 億 7,847 万 6 千円とする。

主な歳入	・参議院議員選挙委託金	6 万 5 千円
主な歳出	・管理者報酬等の報酬	6 万 5 千円

令和 7 年度池田温泉施設特別会計補正予算（第 1 号）

総額は 2 億 6,000 万円のままとする。

主な歳出	・浴場等施設清掃委託料△ 1,448 万 7 千円	・会計年度任用職員報酬	233 万 9 千円
	・施設内清掃等業務委託料 284 万 2 千円	・清掃用備品購入費	36 万 8 千円

質疑 あれこれ

6月議会に上程された議案の中から主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

6月9日開催

◎池田町温泉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 昨年11月、今年5月、今回で3回目の説明資料となるが、そのたびに資料がバラバラ。

答 5月は単式簿記で、11月と今回は複式簿記での資料である。経営状況を判断するうえでは複式簿記が良く、今後、公認会計士、税理士などの方に入って頂き管理してもらう予定。

問 土日祝特定日の料金が800円になると、7,000円の回数券で支払うとどうなるか。

答 800円の料金の時に回

問

数券を使用しても、追い金なしで入浴できる。ふくしの湯の個室利用料2,000円が新設され、町内高齢者や障がい者料金が値上げされると従来の3倍以上になる、個室利用料1,000円でも入浴料金の値上げ分とで経費分は賄えるのではないか。

答

ふくしの湯から利益を求めているわけではないが、必要最小限の必要経費である。

問

◎池田町温泉施設特別会計補正予算（第1号）

問 温泉施設の経費削減に浴場等施設清掃外部委託を削減し職員で清掃対応するのは。

答

職員だけでは足りないのので、会計年度任用職員、シルバー人材センター会員で対応する。

民生文教委員会

6月4日開催

◎条例改正

問 校務支援システムとは。

答 学校で行う様々なデータを電子化し一元管理するICTシステム。出席、通知表、指導要録、

問

児童生徒はiPadを使用し、先生は町がリースしているWindowsを使用。授業はiPadを使用している。

答

児童生徒はiPadを使用し、先生は町がリースしているWindowsを使用。授業はiPadを使用している。

議会改革特別委員会

6月6日開催

◎岐阜県池田町議会YouTubeチャンネルの開設を決定

配信内容は、本会議と一般質問。令和7年9月定例会から配信。配信期間は会議録が作成されるまで。

池田温泉再生に向けた条例改正等

条例改正部分

券種	現行	改正後
当日券	大人 1回 700円	平日 700円、 土・日・祝・特定日 800円
	小人 1回 300円	全日 350円
回数券	大人 12回券 7,000円	11回券 7,000円
	小人 12回券 3,000円	11回券 3,500円
使用料新設		ふくしの湯部屋料 1回 2,000円

条例改正以外規則等で

券種	現行	改正後
町内高齢者割引	当日券 1回 350円	当日券 1回 500円
	回数券 10回券 3,500円	回数券 10回券 5,000円
障がい者割引(大人)	当日券 1回 350円	当日券 1回 500円
	回数券 10回券 3,500円	回数券 10回券 5,000円
障がい者割引(小人)	当日券 1回 150円	当日券 1回 250円
広報無料券	日曜日使用不可	200円割引券(大人・小人共全日利用可)
回数券	使用期限なし	使用期限発行4ヵ月後の月末

経費削減項目

	現行	改正後
定休日の変更	本館 毎週月曜日	毎週月・火曜日
	新館 毎週水曜日	毎週水・木曜日
営業時間の変更	10時～22時 (12時間)	11時～22時 (11時間)
温泉バスの廃止		
野立て看板の取り止め		
浴場清掃委託業務の取り止め		
館内外警備委託業務の取り止め		
仕入見直し(シャンプー類・燃料)		

※料金や定休日・営業時間の変更が令和7年11月から
大人は12歳以上、小人は3歳～12歳未満

各種回数券の有効期限の設定(4ヶ月有効期限付)

券種	現行	改正後
大人・小人、池田町高齢者割引 障がい者割引 回数券	無期限	4ヵ月後の月末

池田温泉

経営再建と未来構想



八田隆士 議員



池田温泉本館

6月定例会で、料金改定の条例が上程された。行政と民間が連携した再建が求められる中、今回は3つの視点から再提案する。

【早期】グループ単位の送迎や湯の活用、食事環境の改善が必要ではないか。

【中期】地域連携による飲食店の再構築や、若者視点のPR動画コンテストなどを開催してはどうか。

【長期】ぎふ清流里山公園をモデルに、インクルーシブ公園※¹への整備やクアオ

ルト※²健康ウォーキングの導入を検討し、滞在型観光地への転換を図ってはどうか。

住民との意見共有や、アンケート結果と専門的分析の融合も重要と考えるが、町の見解は。

町長

民間であれば倒産もしくは事業停止をせざるを得ない施設の存続を決めたのは、シビックプライド※³を守るためである。守り続けるためには池田温泉の価値を継続的に上げていく必要がある、まずは、薬草サウナ・お茶サウナの導入や、くつろげるベッドやイスの設置など、すぐに取り組める施策から開始する。

同時に、定休日や営業時間の変更、料金改定、温泉バスや看板の委託業務の廃止等、経費削減を図る。さらに、職員の意識改革をはじめ、「池田温泉再生プロジェクトチーム」を立ち上

げ、泉質を活かした価値向上に全力を注ぐ。

長期的には、池田山麓に広がる現在の集落エリアに磨きをかけることで全体を一体として、ぎふ清流里山公園のリアル地域との名声を生み出したいと考えている。

災害時の活用とSNS時代の魅力発信

池田温泉の価値向上に向け、災害時の湯の提供や、PR動画コンテストの開催について、提案する。

町長

湯量を分析した結果、災害時の提供は現状では難しいと判断している。

SNSによるPRについては、まずサービスの質を高め、価値を確立した上で、効果的な発信に取り組みたい。

※¹ インクルーシブ公園（障がいのある無関係無く誰もが遊べる公園）

※² クアオルト（療養地）

※³ シビックプライド（地域への誇りと愛着）



林 孝英 議員

池田温泉について

当初の目的と現在の方針について

池田温泉開業当初の目的は、グリーンセラ池田温泉という名のとおり、緑の癒やしという意味が込められている。町民が温泉につかって体をほぐし、健康増進を図り、町のさらなる活性化を目指していたように思われ、多くの収入を目指していたわけではないように感じたが、池田温泉に対する現在の町の方針、方向性は。

町長

当初は健康増進と癒やしの場を提供する公共施設として開業したものの、予想をはるかに上回る来場者数を踏まえて新館をオープンした事により、その維持、管理には多額の経費がかかり、収益無くして存続できない規模の施設へと変化した。

この変化を明確に認識できず入浴者数のみに重きをおいたことから、不本意ながら赤字計上体質が定着した。

温泉は収益事業であり、利益をうまなければ一般会計に影響をもたらし、多くの町民に不利益を生じせるといった認識を皆さんと共有したい。



新館北露天風呂

収益を上げるための これからの施策について

シビックプライドを持ちながら収益を目指す理解した。これから収益を上げるための施策については。

- ① 観光バスの誘致について。
- ② 揖斐の薬草文化を取り入れる施策について。
- ③ 池田山や公園の間伐材を利用して高騰する重油の代替燃料にできないか。

町長

- ① 池田温泉を観光ツアーの一つのスポットとして取り入れる努力を継続する。
- ② 薬草サウナ・お茶サウナ・薬草の湯、お茶の湯として新たなサービスを開始する。
- ③ 電気・水素、木材チップも含め安定的に熱量を確保

保、安全に維持管理ができる観点から代替手段を継続検討している。代替案が出来たら協議する。



新館サウナ室

池田温泉継続のために町民を含む顧客全体で支えていくのが良いのではないかと考える。黒字体質に生まれ変わった暁には、還元について必ず考えていただきたい。



野網 義一 議員

中央公民館・総合体育館に オストメイト対応トイレを 男子トイレにサニタリーボックスの設置を



オストメイト対応トイレ

総務部長

町が管理する多目的トイレは43カ所、オストメイト対応は庁舎、池田公園、道の駅、

障害者地域生活支援事業給付金（生活用具であるストーマなどの購入）が増えている。町設置の多目的トイレの数とオストメイト対応はどこにあるのか。
前立腺がんや膀胱がんの手術、または加齢に伴う尿漏れパッドを使用する男性が増加し、男性トイレにも、サニタリーボックスを設置すべき。

霞深舎、池田東地区公園の5カ所。

男性用トイレのサニタリーボックスの設置率は約9%。今後需要の増加が見込まれ設置個所の優先順位を決め対応する。

道の駅池田温泉の経営実績は 道の駅にEV急速充電器を

中央公民館や総合体育館はぜひオストメイト対応に改善してほしい。

総務部長

オストメイト対応設備や物置台の設置は検討する。

数字。

観光バスはコロナ前年間100台から近年は30台に減少。

補助金の縛りはあと8年ある。道の駅全体の売り上げは把握していない。

EV急速充電器は、道の駅駐車場の他にも温泉駐車場と役場も導入を検討。

町長

道の駅は設置当初から利益を上げることが求められていない施設。池田町や物産をアピールする。

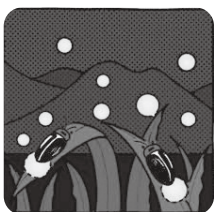
大津谷浚渫工事に 蛍保護の配慮を

明和義民の碑の下流の未浚渫区間は町内でもゲンジ蛍の有数の群生地だ。蛍がまるで地面から湧いてくるような感じ。今年も5月28日から6月上旬まで群舞を確認。

川底まで総浚えする工法では蛍の幼虫も餌となるカワナも全滅する。蛍を保護できるような工法で、浚渫工事を進められたい。

建設課長

蛍の保護について、蛍の幼虫やカワナが生息する場所は土砂の堆積が少ないことから、川底の土砂撤去を最小限にするなど施工方法を検討していく。





森 政郎 議員

災害関連の町条例

災害関連死は、遺族の申請を受けて医師や弁護士などで構成される審査会が判断するが、国は手続が滞らないよう市町村に対して審査会の設置について条例などで定めておくことを努力義務としている。

総務部長

災害はあってはならないが、予期せぬ災害が頻発している。マスコミで再三報道される災害関連死など条例制定が必要なものもあり、当町の状況を質問した。

令和元年度法改正を受け

「池田町災害弔慰金の支給に関する条例」を一部改正し、令和2年3月5日より施行。池田町災害弔慰金の支給に関する条例施行規則も制定済み。災害関連死等への審査会設置も対応済み。

条例第16条で災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を調査・審議するため、池田町災害弔慰金等支給審査委員会を置き、災害発生後に委員を委嘱する。委員は5人以内で、医師・学識経験者を有するものから町長が委嘱する。医師、大学教授、弁護士、部長級の職員を想定、医師会等と今後調整していく。

災害時受援計画（人的応援の受入れ編）を令和6年度に

作成、住家の被害認定調査や罹災証明書の交付等について規定済み。地域防災計画は今年度更新予定。

池田町地域防災計画、税条例（災害による減免）など、

災害に関連する必要な条例は制定済み。

災害に関連する池田町条例等

池田町地域防災計画	池田町の地域防災計画を網羅 住家被害認定調査等の事後対応も記載
災害弔慰金の支給に関する条例	弔慰金・障害見舞金、災害援護資金の支給 審査委員会の設置（関連死の認定）
その他	税条例で災害減免を規定等、 各条例の中で災害に関して規定

豪雨被害の復旧状況

昨年8月末の豪雨被害は素早い応急対応で事なきを得たが、近年の豪雨は過去の予測を凌駕しており現状では心もとない。

杭瀬川の浚渫や護岸工事、堰堤内の土砂浚渫。堰堤建設や大型ため池対策等、県や国への要望方針を質問した。

建設課長

杭瀬川の災害復旧工事は、藤代地内の河原橋から県道岐阜関ヶ原線の杭瀬川橋付近までの間を5工区に分け、令和7年度中に完成予定。小寺地内の志名ヶ谷堰堤新設と大谷及び大津谷合流部の堆積土砂対応は、引き続き県へ要望する。

藤代地内の砂防堰堤新設が進行中。段地内の深歩谷では砂防堰堤新設、大谷では治山事業を計画する。

涼雲寺ため池堤体の耐震性

確認の地質調査を今年度計画、堀西ため池堤体は耐震基準を満たしている。

国の緊急浚渫推進事業は令和11年度まで延長された。町では、普通河川における土砂浚渫など、豪雨被害軽減のための事業を計画的に進めていく。



杭瀬川の護岸工事（藤代地内）



今回は、センテナを始められた池田町池野在住の渡邊琢哉さんを紹介し
ます。センテナ(線と点で創造する。)

名古屋造形大学卒業後、カナダで個展を開くなどアー
ティスト活動を経験し、就職のため帰国。

デザイン会社に勤務しながら『夢である個人的にお客様
と向き合いたい、自分の技術で地域に貢献したい。』との思
いがつのり1年前独立。



★ センテナの活動



表紙デザインについて

夏は生き物や植物たちが元気になりますね。庭を見ても躍
動感があります。そんな感じを絵にしています。

デザイン: 柳瀬、吉野 (melme, inc)
@melted_meadow

電子書籍でも ▶ いけだ議会だより



Gifu ebooks



毎回議会だよりをご覧いただきあり
がとうございます。

6月定例会も終了し、今回一番の
内容は、池田温泉の存続を町長はじめ執
行部と議員全員で熱い話し合いがあり、
新しい営業形態が発表され、この提案
により多くのお客様に来ていただき赤
字脱却を目指します。

また、議会だよりが配布される頃
には梅雨が明け熱中症の心配もあり、く
れぐれも体調に気をつけてお過ごし
ください。今後も活発な議会活動をお
伝えできるよう工夫してまいります。町
民皆様のご意見をお待ちしています。

議会広報委員 白井幹夫